

飯塚市少年の船運営委員会

飯塚市

代表:中光 正行

飯塚市の小中学生を対象とした少年の船事業に取り組む団体です。平和研修や集団による生活体験活動を実施しています。

沖縄県を訪問し平和研修を行う本研修を中心とした「少年の船事業」は昨年で40回目を迎え、多くの子どもたちが参加し、自立心や協調性、平和への思いを育んでいます。また、少年の船に参加した子どもたちがスタッフとなって帰ってくるという好循環が生まれています。

運営委員会は地域のボランティアが主体となっており、高校生のジュニアリーダーも運営に参画し、事業を展開しています。



沖縄本研修にて手話コーラスを披露

宇美町スポーツ少年団

宇美町

代表:工藤 光美

宇美町の13種目27団体の少年スポーツ団体が加盟・組織する団体です。加盟団体のリーダー養成や交流会を実施しています。

加盟団体から推薦された11歳から22歳までの青少年が宇美町スポーツ少年団リーダー会の会員となり、町内スポーツ団体交流会や小中学生を対象としたリーダーシップ研修の企画、運営を行うことで、子どもたちの主体性、積極性、コミュニケーション能力を高めることにつなげています。

町単位でジュニアリーダー・シニアリーダー・指導者を育成しており、様々な世代がスポーツに親しむことができる地域づくりを推進しています。



ジュニアリーダーズスクールの様子

一般社団法人 北九州青年会議所

北九州市

代表:小嶋 慶

北九州市の中学2年生を対象として、リーダー養成に取り組む団体です。

北九州市議会の議場で中学生が議員役となり、自分の意見を発表し、市長と直接議論する「未来のリーダーサミット」を実施しており、子どもたちが地域の課題や解決策を考えるきっかけとなっています。

このサミットで議決し、実施した「夢つながる学園祭」は、日本や世界で活躍する北九州市内の中学生の活動発表の場として子どもたちが企画したものであり、事業として形にしたことで、子どもたちの自信につながっています。



北九州市議会の議場にて

一般財団法人 サニックススポーツ振興財団

宗像市

代表:宗政 寛

国内外の青少年を対象とした国際スポーツ大会の開催や国際交流に取り組む団体です。

柔道、ラグビー、サッカー、ハンドボール、新体操の各種目で国際スポーツ大会を実施しており、多くの青少年が海外の青少年と切磋琢磨し、コミュニケーションをとることで、グローバルな視点を培うことに貢献しています。

ブルガリア共和国から民族舞踊団を招致し、コンサートや学校訪問等を実施する「ブルガリアフェスティバル」を毎年開催しており、地域の留学生とも連携・協力を図ることで、学校や地域における国際理解の促進に寄与しています。



国際ハンドボール交流大会

中井校区アンビシャス広場

北九州市

代表:甲斐 幸子

中井小学校区の小学生を対象としたアンビシャス広場です。学習支援や自由遊び、体験活動を実施しています。

小学校、PTA、地域、関係機関等が連携・協働した地域イベントの実施や、地域の住民や高校生による体験活動の提供など、地域ぐるみで子どもたちを育てる取組が確立されています。

子ども・保護者・高齢者の三世代が参加する歩こう会や清掃活動、グランドゴルフ大会など、地域の高齢者や保護者と子どもたちが一緒に活動する機会を設け、異年齢間交流を図っています。



高校生による科学実験教室

ポップおはなし会

北九州市

代表:下川 朝子

北九州の小中学生や乳幼児を対象とした絵本の読み聞かせや人形劇を行う団体です。

季節の行事などをテーマにした読み聞かせを行うとともに、日常生活で出る廃材を用いた「親子工作教室」を実施するなど、子どもたちを飽きさせない工夫も取り入れながら、家庭での読み聞かせや親子のコミュニケーションの推進を図っています。

また、北九州市の民話など昔話を題材とした人形劇を通じて、地域の文化を子どもたちに伝えており、子どもたちの郷土愛を醸成しています。



子どもたちに絵本の読み聞かせ